

ふれあい

No. 77

平成20年2月

発行所

社会福祉法人
太子町社会福祉協議会

〒583-0991

大阪府南河内郡太子町春日963-1

太子町立総合福祉センター内

TEL 0721-98-1311

FAX 0721-98-2111

▶12月20日(木) 社協ふれあいクリスマス会参加者
によるコーラス(総合福祉センターにて)



▲12月20日(木) 子育てサークルペアペアクラブ
のクリスマス会(万葉ホールにて)



▶12月19日(水) サンタクロースが園児に
お菓子をプレゼント(松の木保育園にて)



ご あ い さ つ

社会福祉法人
太子町社会福祉協議会

会長 山村 一彦

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては平成20年の輝かしいお正月を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は太子町社会福祉協議会への格別なご支援とご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。また、去る11月17日(土)社会福祉法人格取得20周年記念太子町社会福祉大会を開催いたしましたところ、各地区福祉委員をはじめ、ボランティアの方々、各関係機関の方々に多数ご出席をいただき、盛大に式典を執り行うことが出来ましたことにつきまして心より厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、公的年金の問題や政治とカネの問題、また大手企業による食品偽装の問題など、我々



国民は大きな疑いと不安を抱かされた一年でありました。

一方我々の身近な地域に目を移しますと、少子高齢化による核家族化、ライフスタイルや価値観の多様化など、社会情勢や生活環境が大きく変化しつつあり、既存の制度やサービスだけでは十分に対応できない問題が浮かび上がり、社会福祉協議会に求められる役割も年々大きなものとなっております。

太子町社会福祉協議会では、地域福祉を推進することを目的とする中心的団体としての使命を果たすべく社会福祉協議会らしい取り組み方で、地域に見合った福祉活動を展開するとともに、『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を目指し、各種事業に取り組んでまいり所存であります。

最後になりましたが、今年も引き続き社会福祉協議会へ温かいご支援とご協力を賜りますことをお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成20年の新年を迎えて

太子町長

吉村 久平



新しい年を迎え、早やひと月となりますが、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、昨年は、太子町社会福祉協議会が法人格を取得され20周年という、記念すべき年でありました。これもひとえに歴代の会長をはじめ、関係者の方々の並々ならぬご尽力と住民皆様の力強いご支援の賜物と心から敬意を表すものであります。

さて、昨年は、年金問題や食品偽装問題など、これまで築かれた「信頼」が、いとも簡単に崩れ去ることを目の当たりにした年でもありました。

本町では、青色防犯パトロール隊や、子ども見守り隊の活動など、地域のつながりを活かした、「信頼」に基づく、人と人との「和」を広げることで、山積する課題を克服していこうという、住民の皆様による取り組みが、盛んになってきています。

こういった気運をさらに強固なものとし、いろいろな分野で「住民協働」のまちづくりが進むよう、行政としても「気配り」、「心配り」が必要であると考えております。

地方分権は、「地域のことは地域自らが考え、決定し、自らが責任を負う」という地域主権の確立を通じ、個性豊かで活力のある地域をつくることにあるといわれています。

そうしたことから、真の地方分権改革の推進について、地域が持つ力を、住民の皆様との協働により再生すべく、積極的に施策を進めてまいりたいと考えております。そのために、地域福祉推進の担い手として活躍いただいている、貴協議会と連携・協力しながら安全・安心のまちづくりを進めていく所存であります。

役員をはじめ皆様方におかれましては、太子町の今後益々の発展のために、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

太子町民生委員児童委員協議会

会長 中尾 米和



立春とはいえ寒さ厳しい日が続いていますが、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

また平素は、民生委員児童委員活動に対しまして格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

わたくしは、昨年の一斉改選により、平成19年12月1日付けで太子町民生委員児童委員協議会、会長に就任させていただきました。何分微力ではございますが太子町の地域福祉の推進のため精一杯頑張りますのでご支援ご強力を宜しくお願い申し上げます。

さて昨年をふりかえりますと、近年に類を見ない記録的な猛暑が続き、全国各地で最高気温を観測しました。また能登半島地震や新潟県中越沖地震を始めとする震度5強以上を観測する地震が発生、家屋の倒壊など甚大な被害が生じ、まざまざと自然の猛威を感じさせられた一年でありました。

ました。

一方児童や高齢者を取り巻く環境は、依然として虐待問題や、子どもが被害に遭う犯罪などが多発し連日報じられておりました。

このような社会状況のなか、私たち民生委員児童委員協議会では、「災害時一人も見逃さない運動」に取り組み、今年度においては、関係機関と連携し「災害時要援護者支援マニュアル」の作成を検討しているところであります。

また高齢者、障害者（児）、児童に対しては、昨年に引き続き、交流支援活動を実施すると共に、町社会福祉協議会と連携して「心配ごと相談」、「生活福祉資金貸付事業」、各地域で展開されております「ふれあい・いきいきサロン」に地区福祉委員として事業参加するなど地域福祉活動の実施推進に取り組んでまいります。

このように、わたしたち「太子町民生委員児童委員協議会」は、安全で安心な町づくりの為、地域の福祉と活動の推進にまい進して参ります。

本年は、大阪で民生委員制度発足して90年を迎え、5月には記念大会の開催も予定されております。住民の皆様におかれましては、昨年同様私たちの活動にご理解ご強力をお願い申し上げますと共に、ことし一年が皆様にとりまして良い年になりますよう心からお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

各地区福祉委員会の研修が行われました

村野浄水場を見学

～春日地区福祉委員会管外研修～

春日地区福祉委員会では、去る平成19年11月6日（火）地区福祉委員の管外研修として、枚方市にある大阪府営水道村野浄水場を見学しました。

浄水場では、浄水場の概要はもちろん、大阪府の水道事業の歴史や府下の市町村へ水道水を送る仕組みなどについての研修を受けた他、大阪府が販売している災害用の保存水の出来る過程やその必要性などについても説明を受けました。その後、淀川から取り込んだ川の水が私たちの口に入るきれいな水道水へと変わっていく過程を実際に浄水場の敷地内を歩きながら見学し、最後には出来上がった水道水（高度処理水）を試飲するなど、私たちの生活に欠かすことの出来ない“水”についての理解を大いに深めた研修となりました。



野島断層を見学

～山田地区福祉委員会管外研修～

山田地区福祉委員の管外研修を、平成19年11月9日（金）淡路島にある“野島断層「北淡震災記念公園」”で研修を実施しました。

兵庫県南部地震（平成7年1月17日）の地震発生時から復興まで生々しい体験談を、当時地元社協の事務局長であり現在「震災語りべの会」の一員として活動されている方からお聞きしました。その後、地震により出現した断層が保存されている断層保存館と、断層上の民家（メモリアルハウス）を見学し、震災体験館で震度7の揺れを体験しました。

今回、改めて地震の恐ろしさを痛感するとともに、万一に備えての非常持ち出し袋などの必要性や、日頃から隣近所のつながりが災害時の助け合い活動につながるということを実感した研修となりました。



～誰もが安心して暮らせるまちづくりを目標して～

社会福祉法人格取得20周年記念太子町社会福祉大会を開催



昨年11月17日（土）役場万葉ホールにて、太子町社会福祉協議会が社会福祉法人格を取得して20周年を迎えたのを記念として太子町社会福祉大会を開催しました。大会当日は、公私何かとお忙しい中、各関係機関からのご来賓をはじめとして、日頃社協の活動へご尽力いただいている地区福祉委員やボランティアの方々のご出席を多数いただきました。

第1部では、社協会長のあいさつにはじまり、多年にわたって社会福祉協議会の役員として貢献された方々、社会福祉事業のために多額のご寄付をされた方々への表彰状の贈呈、また多年にわたり社協の発展に寄与された団体への感謝状の贈呈、その後ご来賓からのご祝辞を頂戴し、結びに、今後も地域福祉を推進する中心的団体として『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を目指すことを誓う大会宣言（案）を提案したところ、採択され記念式典を終了しました。

第2部では、記念映画会として、今だからこそ必要な、忘れていた人生へのメッセージとして、島田洋七さん原作の『佐賀のがばいばあちゃん』を上映し、記念大会を終了しました。

社協へのご支援ありがとうございます

平成19年9月1日～12月31日までに間に、社協へご寄付いただきました皆様

（単位：円）

寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額
WAの会 西川和成	10,000	上田 宣雄	10,000	北林 紀子	10,000
大西 宏征	10,000	蓮田 新夫	10,000	春日地区福祉委員会（バス募金箱）	13,500
上野 敏一	10,000	太子町遺族会（バス募金箱）	6,714	向少路ひばりの会（バス募金箱）	2,440
小谷 隆	10,000	太子町和光会（バス募金箱）	18,050	山田地区福祉委員会（バス募金箱）	5,239
山田 英男	10,000	吉田 良子	10,000	社協理事会（バス募金箱）	9,425
土井 勲	10,000	辻本 崇志	10,000	浅埜 広子	10,000
太子町和光会（バス募金箱）	26,407	林 員弘	10,000	植木 保行	10,000
池田 常雄	10,000	澤田 宗久	10,000	上赤 敏行	20,000
山崎 準一	10,000	川村 明	10,000		
岩橋 慶一	10,000	匿名	10,000		

順不同・敬称略

社会福祉協議会特別会費へご協力いただきました皆様

（単位：円）

会員名	金額
伊庭 純夫	5,000
田中 幸枝	10,000
	順不同・敬称略

※広報ふれあいNo.76の平成19年度特別会員名簿の記載に誤りがございましたので、右記のとおり訂正させていただきます。関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

上田 長一様	10,000円
小路 義弘様	10,000円
総合ケアステーション春日様	5,000円

歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました

昨年12月1日より『地域でささえあうあったかいお正月』をスローガンに実施いたしました“地域歳末たすけあい運動”は、地区福祉委員会や各関係団体の皆様をはじめとして、多くの住民の皆様の温かいご理解とご協力によりまして、下記のとおりたくさん募金が集まりました。

また、集まりました募金により実施いたしました“地域歳末たすけあい運動配分事業”につきましても、各種福祉団体や町内福祉施設入所者の方々、保育園・幼稚園児への配分の他、社会福祉協議会が実施する歳末地域福祉活動を実施するなど無事終了し下記のとおり結果となりましたのでご報告させていただきます。

なお配分残金については、社会福祉協議会が実施する次年度の地域福祉事業費として活用させていただきます。

平成19年度 太子町地域歳末たすけあい運動実績報告

〔募金内訳〕		〔配分内訳〕	
戸別募金	1,258,150円	町内福祉施設へ	176,548円
篤志募金	1,072,264円	園児へのプレゼント	49,300円
太子・葉室地区	235,000円	福祉施設への見舞品	127,248円
春日・聖和台地区	405,000円	福祉団体等へ	660,000円
山田・畑地区	275,000円	身体障害者福祉協議会	340,000円
団体その他	122,773円	母子福祉協議会	120,000円
太子町外	30,000円	心身障害者(児)手をつなぐ親の会	100,000円
募金箱	4,491円	和光会	50,000円
募金合計	2,330,414円	献血推進協議会	50,000円
		歳末地域福祉推進活動	1,213,459円
		いきいきサロンへの支援	300,000円
		歳末友愛訪問活動	221,672円
		ふれあいクリスマス会	277,989円
		ボランティア・子育て活動への支援	107,350円
		ボランティア交流事業	306,448円
		歳末たすけあい運動経費	18,558円
		次年度配分事業への繰越金	261,849円
		配分合計	2,330,414円

平成19年度 歳末たすけあい募金 篤志募金一覧

(単位：円)

篤志家芳名	金額	篤志家芳名	金額	篤志家芳名	金額
市橋平三郎	10,000	上田敏明	5,000	上野敏一	10,000
市橋隆	5,000	上田藤太郎	5,000	(株)サカエツリストオオサカ 阪上光善	10,000
植木道代	5,000	山本啓子	5,000	奥田進	5,000
池田繁作	5,000	山村一彦	20,000	阪上久子	5,000
内田文子	5,000	今川和美	10,000	(株)阪上レントリース 阪上二郎	5,000
岡田敏秋	5,000	今川幸子	5,000	吉田百合子	5,000
岡田正治	5,000	内田定夫	5,000	好月堂 岩田輔斉	10,000
秦カヤ子	5,000	武田廉	5,000	岩田順子	5,000
林英子	5,000	奥田啓	10,000	石田稔	10,000
喫茶マツモト 松本貞夫	5,000	阪上工務店	10,000	川端三治郎	5,000
松本利弘	5,000	阪上昭子	5,000	関塾しなが進学教室	10,000
山本哲哉	5,000	吉田美江子	5,000	松井巳喜雄	10,000
和敬会	5,000	村山美佐子	5,000	米谷務	5,000

篤志家芳名	金額	篤志家芳名	金額	篤志家芳名	金額
島田進	5,000	甲斐秀磨	5,000	小路義弘	10,000
松井清	5,000	岸本宏子	5,000	羽山茂	10,000
筒井敏夫	10,000	京谷肇	5,000	(有)松田紙工業 松田浩一	10,000
三浦稔	10,000	京谷葆子	5,000	林光寺	10,000
池田辰好	5,000	谷口天津	5,000	森義順	10,000
石田愛子	5,000	松永勝司	5,000	森静子	5,000
川村節子	5,000	阪本喜久夫	10,000	上田克治	5,000
太子薬局	5,000	稲富昭蔵	5,000	上田弘	5,000
山本富美子	5,000	太田芳子	5,000	田中寛一	5,000
フレッシュなかに 仲谷禎之	10,000	木部悦朗	5,000	田中亀代子	5,000
仲谷佐多子	10,000	木部フミエ	5,000	安井君子	5,000
春日薬局	5,000	天城医院 天城完二	20,000	上田成男	10,000
楠鍼灸整骨院 楠勝次	10,000	合澤満子	5,000	山本呉服店	10,000
辻本モータース	10,000	森下哲代	5,000	伊庭純夫	5,000
松井球子	5,000	鷲根千恵子	5,000	吉田弘子	5,000
山本伸子	5,000	河本和子	10,000	白須賀喜市	10,000
松井史郎	10,000	蓮田登世子	5,000	荒瀬宏幸	5,000
角田佐代子	5,000	正泉寺	10,000	小路光子	5,000
松井隆彦	5,000	秦井康文	10,000	小路呉服店 小路茂清	10,000
松井勝人	5,000	吉村長徳	10,000	中尾米和	5,000
石谷俊雄	20,000	河田忠久	5,000	ボランティアグループちくちく会	10,000
北尻行良	5,000	西谷月代	5,000	ボランティアグループふきのとう	10,000
松井和子	5,000	吉村照子	5,000	ボランティアグループあじさい会	10,000
村井常一郎	10,000	田中幸枝	10,000	ボランティアグループメルシー	10,000
松井行雄	10,000	小路六津子	5,000	ボランティアグループさくらクラブ	8,000
(北町)松井明	5,000	小路史恵	5,000	ボランティアグループペアー	5,000
光福寺	10,000	田中昌子	5,000	ボランティアグループなでしこ会	5,000
津田尚文	10,000	増田富美代	5,000	太子町婦人会	5,000
津田和子	5,000	上田長一	10,000	役場・社協職員	59,773
(有)初山 初山善胤	10,000	大倉幸二	5,000	社団法人富田林医師会	20,000
(有)西川設備工業	20,000	澤村清春	5,000	大阪東部ヤクルト販売株式会社	10,000
松井真由美	5,000	澤村茂子	5,000	フレッシュなかに お客様募金箱	2,875
北辻廣巳	10,000	小路鉄雄	5,000	大阪南農協 募金箱	1,616
吉崎輝雄	5,000	中尾文子	5,000		
浅野恵子	5,000	島津八郎	20,000		順不同・敬称略

事業所のみなさまへ
～社協広報紙“ふれあい”有料広告を募集します～

《サイズ》
基本枠 60mm×50mm(縦×横)／最大枠 60mm×100mm(縦×横)
《掲載料金》
基本枠 5,000円(1回)／最大枠 10,000円(1回)
《掲載開始》平成20年7月1日 発行分より
“ふれあい”の発行は年間3回です。(7月・10月・2月)
《申込締切》平成20年5月26日(月)
※広告掲載の受け付けは先着順とさせていただきます。
※法令に違反するものや抵触するおそれのあるものなど、内容により掲載をお断りする場合があります。
※詳しくは社会福祉協議会事務局(☎98-1311)までお問い合わせください。

ご協力ありがとうございました
赤い羽根共同募金実績報告

平成19年10月1日より皆様にご協力いただきました“赤い羽根共同募金”は、おかげさまで下記のとおり募金を集めることができました。集まりました募金は全て大阪府共同募金会へ送金させていただき、来年度実施される社会福祉事業に役立てられます。ご協力ありがとうございました。

戸別募金	1,230,350
学校募金	163,153
職域募金	87,715
街頭募金	9,638
バ ッ ジ	33,000
計	1,523,856

夜間のウォーキングに反射タスキをお役立ててください!

～安心・安全ウォーキング事業(反射タスキ配布(無償貸与)事業)～

太子町社会福祉協議会では、日頃より健康のために町内をウォーキングされている方々に“反射タスキ”を配布(無償貸与)し、着用していただくことにより、自身の交通安全に役立てていただき、さらには安全で住みよい地域づくりを確立するための地域の自主的な防犯活動につなげていただくことを目的に安心・安全ウォーキング事業をスタートさせました。

《配布対象者》

太子町在住の個人・及び団体で上記の趣旨に賛同し継続的に事業に協力いただける方。

※ 貸出申込書の提出をお願いします。(但し、活動を中止したときはタスキを返却していただきます。)

《その他》

活動中の事故については個人の責に負うものとします。

申込者が未成年の場合は、保護者の同意を必要とします。

《申込とタスキの配布・お問い合わせ》

太子町社会福祉協議会 住所 太子町春日963-1(町立総合福祉センター内) 電話 98-1311



あなたの暮らしを守るサービスです にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう ～日常生活自立支援事業～

(旧:地域福祉権利擁護事業)

日常生活自立支援事業というむずかしい名前ですが、認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方の生活とお金を守るために“社会福祉協議会”がお手伝いする制度です。

- 福祉のサービスが利用できない(福祉サービス利用に必要な手続きを行います)
- お金のやりとりに自信がない(福祉サービスの利用料を支払う手続きを行ったり、年金の振込みを確認したりします)
- 通帳の管理が心配(銀行や郵便局の通帳をお預かりします)

こんなときにあなたの暮らしを守るサービスです。



詳しいことは、太子町社会福祉協議会事務局(☎98-1311)までお気軽にお問い合わせください。

ご長寿お祝い事業 のお知らせ

太子町社会福祉協議会では、太子町に居住されていて満90歳のお誕生日を迎えられた方にご長寿をお祝いして、お祝金(10,000円)をお贈りしています。

また、満100歳のお誕生日を迎えられた方には、お祝金(30,000円)をお贈りしています。



該当される方は、太子町社会福祉協議会事務局(☎98-1311)までお知らせください。

太子町生きがい人材センターでは、平成20年度新規会員を募集しています

募集内容

おおむね60歳以上の方で、葉刈機・草刈機の使用、および高所作業の可能な方
※ 申込時に、健康診断書の提出をお願いします。(住民検診の結果の写しでも可)
※ 普通自動車免許をお持ちの方、パソコン経験のある方歓迎いたします。

募集期間

平成20年3月14日(金)まで(土、日、祝日を除く午前9時から午後5時まで)

申込方法

町立総合福祉センター内、太子町社会福祉協議会事務局までお越しください。
※ 所定の申込書に必要事項を記入していただきます。



心配ごと相談

- 相談日 毎月10・25日
(但し、土曜日の場合前日)
(日曜日の場合翌日)

- 相談員 民生委員・児童委員
社会福祉協議会職員
- 相談時間 午後1時30分～3時
- 場所 太子町役場福祉室相談室

編集後記

“ふれあい”第77号をお届けします。

太子町社会福祉協議会に、福祉に関することでご意見がありましたら、どんなことでも結構です。

“皆様の声をお寄せ下さい”

TEL 98-1311

FAX 98-2111